マイナンバー利用事務

子ども・子育て支援に関する事務（保育所等利用）

（1）番号法の施行について

「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の施行及び子ども・子育て支援法施行規則の一部改正に伴い、平成28年1月1日以降保育所等を利用する方は各種申請手続きの際、個人番号（＝マイナンバー）の記載が必要となります。

（2）マイナンバーの記載が必要な手続きについて

マイナンバーの記載が必要な手続きは下記のとおりです。

- ①支給認定申請兼利用申込書（保育所等を新規に利用するとき）
- ②支給認定変更申請書兼変更届（認定区分等の変更や申請内容の変更を行うとき）
- ③支給認定証再交付申請書（紛失等により認定証の再交付の申請を行うとき）

（3）マイナンバー記載に係る本人確認等について

申請書等を提出の際にはマイナンバーを記載いただくとともに、本人確認（番号確認と身元確認）が必要となりますので、次の書類をご持参ください。

◆持参いただくもの（番号確認と身元確認の書類）

《保護者（申請者）が申請書を提出する場合》

- 1、番号確認に必要な書類（いずれか提示）
 - ・個人番号カード（身元確認もできます）
 - ・通知カード（平成27年10月以降に自宅に郵送された通知）
 - ・マイナンバーが記載された住民票の写し又は住民票記載事項証明書

- 2、身元確認に必要な書類（いずれか提示）
 - ・個人番号カード（番号確認もできます）
 - ・運転免許証
 - ・パスポート
 - ・精神障害者保健福祉手帳
 - ・療育手帳
 - ・身体障害者手帳 等

※1号認定を希望する方

保護者（申請者）の番号確認と身元確認の書類の写しを提出ください。

次の書類の場合には、2点提示が必要となります。

- ・健康保険証
- ・介護保険被保険者証
- ・国民年金手帳
- ・児童扶養手当証書
- ・特別児童扶養手当証書

《代理人（配偶者）が申請書を提出する場合》

上記1の「番号確認に必要な書類」は、保護者（申請者）の方のもので写しを提示。
上記2の「身元確認に必要な書類」は、代理人の方のもので原本提示となります。